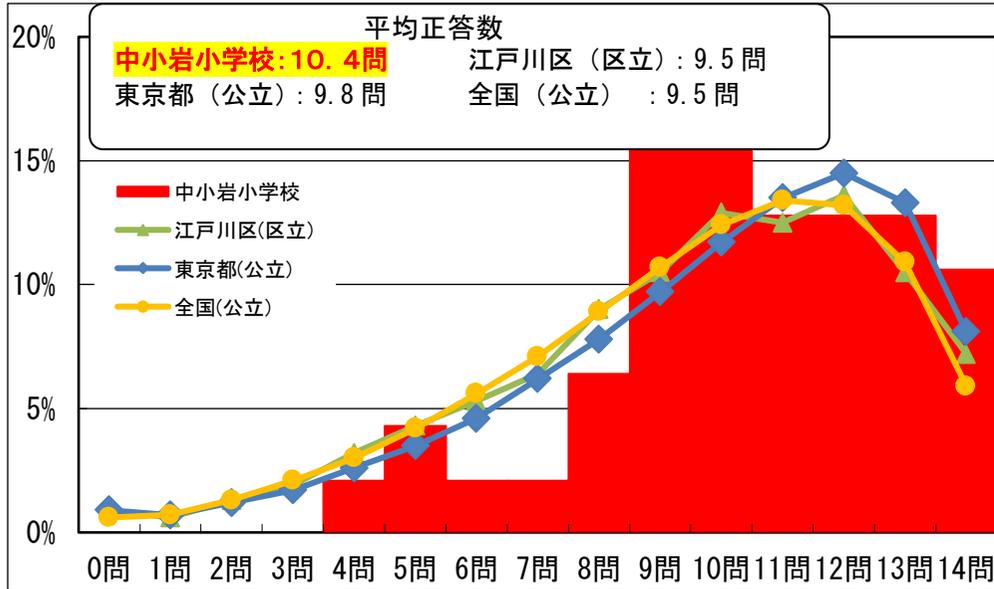


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 中小岩小学校

正答数分布



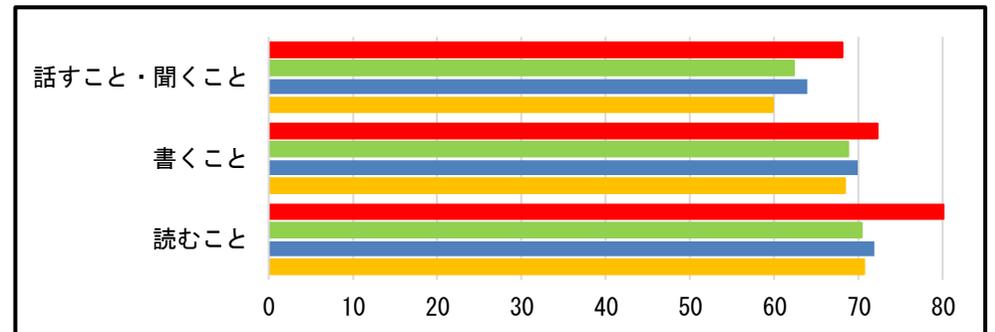
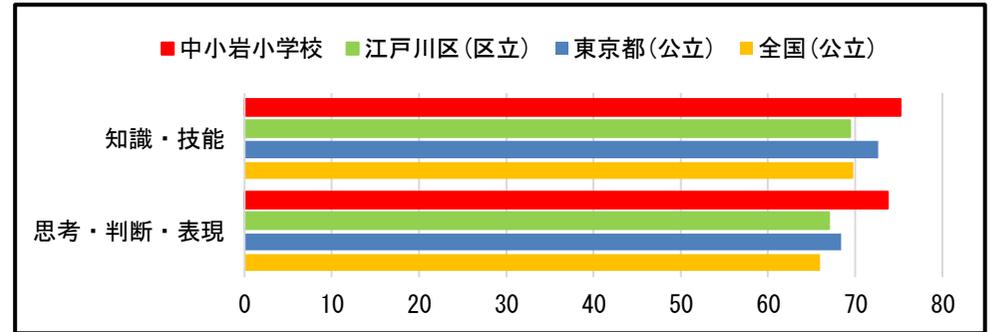
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
中小岩小学校	36.2	29.8	23.4	10.6
江戸川区(区立)	31.3	25.4	19.5	23.8
東京都(公立)	35.9	25.2	17.5	21.4
全国(公立)	30.0	25.8	19.6	24.6

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

中小岩小学校	74%
江戸川区(区立)	68%
東京都(公立)	70%
全国(公立)	67.7%
都との差	4ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

【分析結果】

- ・本校は全国平均と比較し6.3ポイント上回り、都平均と比較し4.0ポイント上回っている。
- ・「話す・聞く」については全国や都平均正答率を上回っているが、本校の「書くこと」「読むこと」と比較すると正答率が低い。
- ・資料から必要な情報を読み取れていないことやことばや記号の意味を正しく理解していないことによる誤答が見られる。

【授業改善】

- ・問題文の内容を正しく読み取ることや、出題の意図を踏まえ、何を解答すればよいかを確認する。
- ・要約やまとめる、条件に合わせた作文等、文の構造を理解させ、文を書く力を高める指導を充実させる。